

ひびき LNG 基地 浚渫工事に伴う潜水探査作業のお知らせ

次の通り、関門港響新港区において潜水探査作業を実施しますので、付近を航行する船舶は十分な注意と工事へのご協力をお願いいたします。

ひびきエル・エヌ・ジー株式会社 建設部
TEL 092-633-2223
FAX 092-633-2224

1. 作業期間及び作業時間

| 種別 | 作業船種 | 最大隻数 | 予定期間 | 作業時間 | 警戒船 |
|------|------|------|----------------------------------|--------|-----|
| 潜水探査 | 潜水士船 | 3隻程度 | (自) 平成22年10月上旬 (至) 平成22年11月中旬 | 日の出～日没 | 2隻 |

※原則として、日曜は作業しませんが、工事の進捗状況によっては行うことがあります。

2. 工事場所 関門港響新港区 (図-1参照)

3. 工事概要

- (1) 共通事項
- ① 本工事に使用する作業船には、当該工事に従事している船舶であることを一般船舶に明示するため、作業旗を掲げます。(図-2参照)
- (2) 潜水探査
- ① 各潜水士船から潜水士1名が潜り、簡易探査機を使用して探査区域内を移動しながら作業します。(図-4参照)
 - ② 潜水士船の使用隻数は、1船団当たり3隻程度とし、1船団にて施工します。(図-4参照)
 - ③ 潜水士船は、海域利用船舶の操船水域および通航路を確保できるように配置します。なお、海域利用船舶の通航路が確保できない場合には、退避します。

4. 工事中の安全対策

- (1) 共通事項
- ① 作業船には、海上衝突予防法に定められた形状物を掲げます。
- (2) 潜水探査
- ① 作業中は、潜水探査作業区域の4隅に旗を設置します。(図-4、5参照)
 - ② 潜水士船には国際信号旗(A旗)を掲げ、潜水作業中であることを航行船舶に明示します。(図-3参照)
 - ③ 作業中は、警戒の標識(緑・黄・緑の吹き流し)を掲げるとともに、両舷に「警戒船」と表示した警戒船を潜水士船団の周辺に2隻配備します。なお、警戒船のうち1隻は、指揮船とします。(図-4、6参照)

5. 航行船舶へのお願い

- (1) 施工区域付近を航行される場合は、操船に影響のない範囲で速力を減速するとともに、できる限り作業船から離れて航行して下さるよう、ご協力をお願いいたします。
- (2) 本工事に伴う工事実施状況の確認は、下記「ひびき支援業務室」までお願いいたします。

◆◆◆ 工事実施状況の問い合わせ先 ◆◆◆

(社) 西部海難防止協会 ひびき支援業務室
TEL 093-752-3055
FAX 093-752-3056

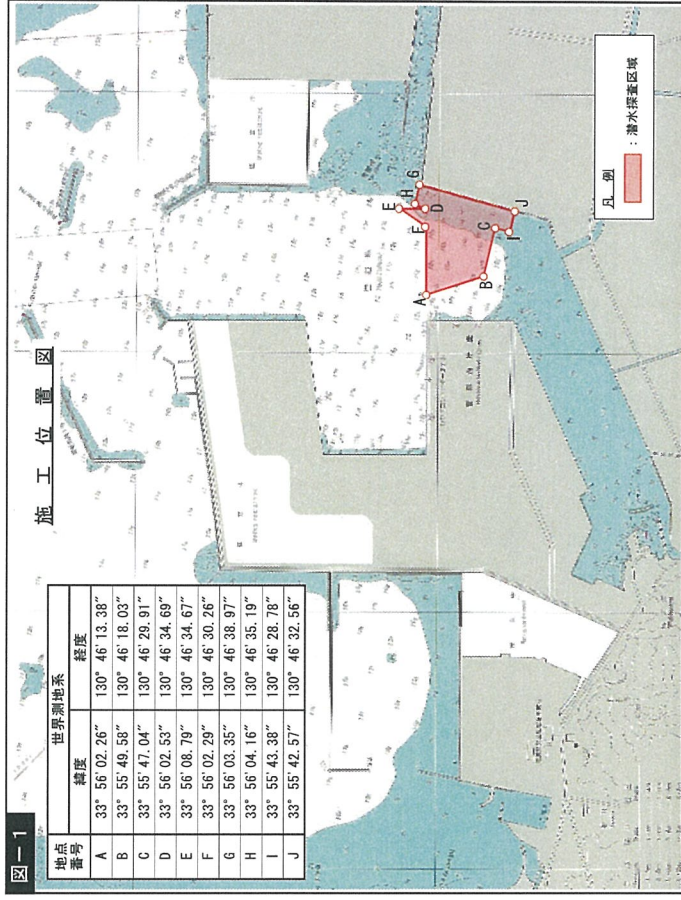


図-2 作業船の標識旗



図-4 潜水士船および警戒船配置図(例)

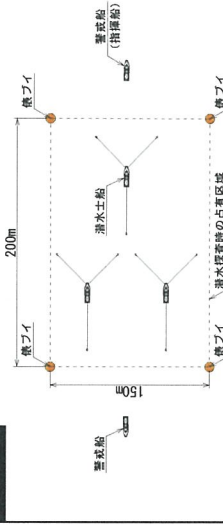


図-3 潜水探査態勢図および潜水士船の標識



図-5 旗の旗詳細図

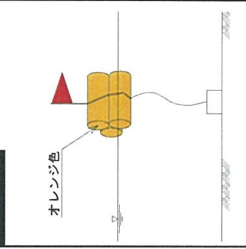


図-6 警戒船の標識

